



[CLUB OFFICE] 京都 Y M C A 〒604-8083 京都市中京区三条柳馬場角 ☎ (075) 231-4388

**Bulletin**  
2017. 5. 1 発行  
第36巻 第11号  
通巻406号



今月の聖句

その日、すなわち週の初めの日の夕方、弟子たちはユダヤ人を恐れて、自分たちのいる家の戸に鍵をかけていた。そこへ、イエスが来て真ん中に立ち、「あなたがたに平和があるように」と言われた。  
ヨハネによる福音書 20 章 19 節

会 長 / 森 繁 樹  
副会長 / 石 倉 尚 尚  
          / 八 木 悠 祐  
書 記 / 金 原 弘 明  
          / 西 村 融 正  
会 計 / 瀬 本 純 夫  
          / 倉 見 直 樹

クラブ主題

## 先ずかい隗より始めよ！ —そして、長〜い、永〜い、お付き合い—

- 国際主題：I P JOAN WILSON (カナダ) “Our Future Begins Today” 「私たちの未来は、今日から始まる」
- アジア主題：A P Tung Ming Hsiao (台湾) “Respect Y's Movement” 「ワイズ運動を尊重しよう」
- 西日本区主題：R D 岩 本 悟 (熊本にし) 「ワイズ魂で 更なるワイズの活性化を！」 “Energizing Y's Men's Clubs with the Y's spirit!”
- 京都部主題：D G 廣 井 武 司 (京都プリンス) 「子どもたちの未来のために さあ始めよう、ワイズの叡智と行動で」
- メネット主題：RSD 亀 浦 尚 子 (熊本にし) 「前に向かって！」 “For the future!” 一緒に進もう仲間とともに！ 自分のペースで始めてみよう！



## 例会に出席するということ

ドライバー委員長 西 川 欽 一

メンバー・メネットの皆様には常々、例会運営などドライバー委員会へご協力いただき誠にありがとうございます。

例会は、キャピタルクラブのみならずワイズメンズクラブの根幹を成すもので、例会出席は「ワイズメンの義務」だと教わってきました。その例会を運営するドライバー委員会の長として、私は、例会ごとに大きなプレッシャーを感じています。ドライバー委員会の皆さんが私の足りないところを見事に補ってくれて、これまで無事に運営できているように思っています。

しかし、ここ数年、その例会への出席率が低下していることは皆さんも気にしておられることと思います。私が入会した当時は、例会出席率 100% が当然、欠席者は第一例会と第二例会を通して 2~3 名程度だったように記憶しています。しかし、残念ながら最近は全員出席する例会は殆どありません。

「出席したくなるような例会」「楽しい例会」になっていないから出席率が低下しているんだと言われるかもしれません。これが出席率の低下の一因になっていると思います。それはド

ライバー委員長である私の責任です。しかし、メンバーの「例会に対する意識」や「例会に出席するということへの意識」が変わってきていることにも要因があるのではないかと思います。

今期は例会中に欠席者を発表していますが、これは決して欠席者を曝すためではなく、あくまでも委員会などで「例会出席への意識」を高めていただくことが目的で続けています。メンバーの皆様には各々「例会に出席するということへの意識」を今一度見つめ直していただき、クラブ全体で出席率を回復させるよう努力しましょう。

今期も終盤に差し掛かり、ドライバー委員長としての例会はあと少しですが、ドライバー委員長だからということではなく、メンバーとして「例会への出席は義務」であることを再認識して、私にとって、「例会に出席できる時間を作り、そして守る」ということを、スケジュール管理能力・タイムマネジメント能力を高める自己研鑽と考え、今期は勿論、次期からも「楽しい例会にする努力」と「出席した例会を楽しむ努力」で 200% 出席したいと思っています。

**聖句の解説** この聖書の箇所は、十字架上で死からイエスがよみがえった後、最初に弟子たちの前に現れた時の話です。弟子たちはイエスの死後、イエスを十字架で殺したユダヤ人たちの目が弟子である自分たちに向けられるのを恐れて集まり、家の戸に鍵をかけて不安の中にいました。不安や恐れは、争いや敵対心を呼び起こします。その弟子たちの真ん中に復活のイエスが現れ「あなたがたに平和があるように」と呼び掛けられます。イエスは恐れと不安の真ん中に立って「平和があるように」と今も呼びかけておられます。

西日本区  
強調月間

5月 LT

リーダーシップ無くしてリーダーに非ず！ クラブ、部、区、あらゆる機会に学びの場が存在します。その機会を学びと捉えるか否かがリーダーの資質の違いです。全てを有意義に捉えリーダーシップを身に付けて下さい。  
船木順司ワイズリーダーシップ開発委員長 (京都トップスクラブ)

年間強調  
目標PR

ワイズメンズクラブの活動をホームページ・ブリンテンでクラブ内外の人達に事あるごとにアピールしましょう！  
伊藤 剛 西日本区 広報・情報委員長 (京都トゥービークラブ)

4  
月  
報  
告



例会出席

在籍者数 36名  
広義会員 2名  
第一例会 25名  
第二例会 30名  
メイクアップ 7名  
出席率 88.8%



BFポイント

切手 0g  
切手累計 6,413g  
現金累計 54,652円  
E F 0円  
J W F 0円  
EF・JWF累計 0円



ニコニコ

第一例会 16,000円  
第二例会 20,000円  
その他 2,430円  
累計 282,697円



ファンド

ポロシャツ販売 30,860円  
EMC-BBQドリンク販売 6,782円  
合同委員会 11,000円  
合同委員会後會 600円  
累計 791,939円



献血

献血 0cc  
成分 0名  
累計 400cc  
成分累計 1名



130周年  
募 金

第一例会 0円  
第二例会 4,866円  
累計 103,676円  
東日本大震災復興募金  
第一例会 0円  
第二例会 4,118円  
累計 40,093円

強い義務感を持とう 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

4月第一例会 2017年4月8日(土) 19:00~21:00  
湯豆腐 喜さ起

## 花見例会

地域奉仕・環境委員 菅原 縦一

今年の冬は寒さがいつまでも残り、桜の開花も遅れ気味でしたが、花見例会に合わせて満開の時期となりました。場所は法然院、哲学の道の近く、春情緒たっぷりの所をドライバー委員会の皆さんが設定していただきました。例会案内の通り、早めに行って桜見物と思っていましたが、残念ながら、ギリギリ時間の到着、“花より団子(お酒)”となりました。

例会は、森会長のいつも通り心和ませる楽しいご挨拶、吉井次々期会長の乾杯の音頭で始まりました。突然の指名にもかかわらず、吉井さん、無事デビューを果たされました。

ひとしきり、各テーブルで美味しい鍋料理をつつき、酒杯を傾けながら楽しく歓談して、間もなく、加藤YMCA新総主事が、舞鶴から駆けつけてこられました。これからキャピタルクラブの仲間として、いろいろとお世話になります。よろしく願っています。

宴、盛り上がったところで、香山さんから、本日のゲスト、蘇理裕司さんの紹介をしていただきました。蘇理さんにとっては、先日4月2日のEMCバーベキュー大会に引き続き、2回目のご参加となりますが、紹介のあとのご本人のご挨拶の中で、入会のお意思を表明され、一同、大歓迎の気持ちでさらに盛り上がりました。そのあと、皆でクイズゲームを楽しんだりしながら、楽しい時間はあっという間に過ぎました。記念撮影をして、花見例会は和やかな内にお開きとなりました。ドライバー委員会の皆様有り難うございました。



参加者

メン 五十嵐、石倉、石村、大山(孜)、岡本、勝山、加藤、金原、亀井、香山、倉見、左近、志田、菅原、瀬本、椿森、西川、仁科、西村、幡南、森(繁)、森(常)、山口、山田(英)、吉井

メネット 正子ダルマパーラン、山口(弘)

ゲスト 蘇理

合計28名

## 長浜クラブ30周年記念例会

書記 金原 弘明

桜の花はまだつぼみの状態で、肌寒さが残る4月1日に、京都駅から4名で、長浜クラブ30周年記念例会に向かいました。会場は、昨年、びわこ部会でピアンカに乗船した長浜港の目の前のホテルでした。

第一部の式典では、長浜クラブ30周年の歴史をスライドで振り返ったり、自クラブの永年会員の表彰を行ったり、長浜クラブの30年の歩みを感じられる式典でした。〆

4月第二例会 2017年4月18日(火) 19:00~21:00  
ウェスティン都ホテル京都

## Yサ アワー例会

会計 倉見 直樹

「本日のゲストスピーカーの紹介です。皆様拍手でお迎え下さい」

後方の扉から日本YMCA同盟総主事の神崎清一様が入場される。若干の違和感を持ちつつ、日本YMCA同盟総主事になられたことを実感。YMCAのこれからについてご講演頂きました。「YMCAが世間からどう見られているか?」「YMCAの存在価値は?」「存在を知ってもらうには?」とても大切で大きなテーマについてお話頂きました。



ブランドバリューは「したい何かが見つかり、誰かとつながる。私がよく、かけがえのない場所」。国内外とも何かと騒がしいことが多い中、こうした「価値」を目指す団体の存在は本当に大切だと思います。パーソナルな言動ではなく、したいことが見つかり、様々な人たちとつながり、世の中に貢献し、自分もよくなることを目指す団体に所属していることを嬉しく誇らしく思いました。

✓ 会場に入ると、全ての席に名前と出席のお礼が書かれた手作りの席札と一人ひとりに琵琶湖にちなんだ写真(お土産)が置いてあったり、記念誌を式当日に配布することで、式典では、来賓の方のご挨拶を敢えて行わないなど、出席者への気遣いを感じられた式典だったことも印象的でした。



第二部の祝宴は、縁起物の人形浄瑠璃やクラブメンバーを中心としたバンド演奏等、とても楽しい宴で、ドアプラでは、なんと、石倉さんはティファールを、私はG-SHOCKをゲットすることができました!

最後はお決まりの参加者全員が手をつないで輪になり、琵琶湖周遊の歌を合唱しての閉会となりました。京都駅から片道1時間強のちょっとした小旅行でしたが、楽しく価値ある記念例会となりました。

参加者 石倉、岡本、金原、森(繁)

## 第2回EMCファミリーBBQ

EMC委員 宮崎 順巳

私の所属するEMC委員会主催のBBQが、4月2日(日)に山田英樹さんのお店、GAFU DINERにて開催されました。

私は初めて入らせていただいたのですが、とても雰囲気の良いお店でした。そんな素敵な場所で、天候にも恵まれたのですから、盛り上がりがないはずはありません。出てくる食材もお肉はもちろん、海鮮、サラダ、おつまみと沢山出てきました。特に私が驚いたのはオマール海老! 参加された皆さんも、きっ

と驚かれたのではないのでしょうか。味だけではなく、目でも楽しめる素晴らしいBBQでした。

この日、参加されたゲストの方は香山さんご紹介の蘇理様、山田英樹さんご紹介の高様、王様、五十嵐さんご紹介の野本様の4名の方でした。

私は前回のEMCBBQをきっかけに、クラブに参加させていただくことになりました。クラブの事はよく分からないけれど、沢山の方が気かけ、声をかけていただける。こんな場所なら入ってみたい！あの時の私と同じように、ゲストの方々も感じられたのではないかと思います。



メネット会も開催

参加者 五十嵐姉妹、石倉夫妻・コメット、内廣メネット、岡本夫妻、金原、亀井、香山夫妻、倉見、菅原、田中(升)、椿森、西川、仁科メネット、西村、長谷川、幡南、正子・ダルマパーラン特別メネット、森(繁)、森(常)、山口(弘)特別メネット、山田(隆)夫妻、山田(英)夫妻

ゲスト 王・高夫妻、蘇理、野本

## 北京都フロンティアクラブ例会に参加して

直前会長 幡 南 進

4月6日、舞鶴市「ホテルマーレたかた」にて、北京都フロンティアワイズメンズクラブ4月例会「部長公式訪問」に出席してきました。

幡南期の会長は仲が良く、集まってはいろいろな行事に参加しています。

その中で、「舞鶴行こう!!」どうせ行くなら「公式訪問で!!」直前会長9名での参加です。部長公式訪問という事で山川CS主査・久保田EMC主査が随行され、トップクラブより4名、洛中クラブより1名参加と、多くのゲストが集う素晴らしい例会でした。辻会長を筆頭に、メンバー全員で例会をキチッとまとめ上げておられるのが印象に残りました。

例会では入会式も取り行われ、2名の新しいメンバーが加わりました。

5月にも2名が入会されると伺い、少し「羨ましい」と思ったのが本音でしょうか。何よりも新入会員全員が30代です。チャーターメンバーも若い方が多く、本当にエネルギッシュなクラブで勢いを感じたのが実感です。これからも多くのメンバーが加わり、ワイズメンズクラブとして揺ぎなく舞鶴YMCAのサポートをして頂ける事と思います。



急遽参加の連絡をして、傘を差していても濡れになる程の大雨の中、例会前、後も丁寧なご対応をいただきました。北京都フロンティアクラブの皆様には心より感謝申し上げます。有難うございました。

## 彦根シャトークラブチャーター 35周年記念例会

地域奉仕・環境委員 田 中 雅 博

4月15日(土)に「彦根シャトーワイズメンズクラブ チャーター 35周年記念例会」が米原のエキシブ琵琶湖にて開催されました。

総勢145名の参加があり、西日本区の各地から、また富士山部の伊東クラブから16名の方がDBC締結20周年を記念して参加されていました。

私にとっても久しぶりの他クラブ周年記念例会でしたが、彦根シャトークラブの皆さんの心温まるおもてなしに感激し、「風の谷キャンプ場」の歴史紹介や、同キャンプ場へのトイレ贈呈披露などでは、メンバーの皆さんの周年事業に対する熱い想いを感じました。

早い段階で、遠く京都まで記念例会のアピールに来られましたが、その意気込みもひしひしと感じられる素晴らしい例会でした。

旧知の方々との再会を楽しみつつ、とても有意義なひとときを過ごすことが出来ました。有難うございました。



参加者 石倉、岡本、田中(雅)、田中(升)、仁科、森(繁)、吉井

## 第18回リトセン夜桜フェスタ

広報プリテン委員 亀 井 久 照

4月16日にYMCAリトリートセンターで「第18回夜桜フェスタ」が開催されました。リトリートセンターは開場50周年を迎え、献橋式も行われました。

今回も我がキャピタルクラブはドリンクの販売協力をさせていただきました。八重桜は一部が開花した程度でしたが、20度を超える晴天で沢山売れそうでした。

4時に大型バスが新しい橋を渡り、沢山のゲストが到着しました。主にアジアからの留学生のようです。うどん、お寿司、串カツ、たこ焼き、ピザ、などなどが振る舞われ、ゲストの皆さんは大満足のようです。料理は全てワイズメンズクラブの協力ですが、どのクラブも真面目に楽しく取り組んでおられました。和太鼓や舞鶴のジャズバンド「JTBand」の演奏でとても盛り上がりました。

今、世界中で争いが起こり、隣国でも緊張が続いていますが、子供達や留学生の若者の笑顔を見ていると心が和みます。祖国にYMCAの平和の理念をもって帰って欲しいと感じました。

やがて、日が沈み夜桜がライトアップされました。皆の熱意か、昼間より桜が多く花開いていたように思いました。少し疲れましたが、今日も楽しい一日を過ごすことが出来ました。



参加者 大山家族、金原、亀井、香山夫妻、倉見、左近、瀬本、田中(升)、幡南、森(繁)、森(常)、八木、柳夫妻

## 京都プリンスクラブ 30 周年記念例会

広報プリテン委員 亀井久照

19日にプリンスクラブの30周年記念例会へ森会長、田中次期会長、わたくし亀井の3名で参加してきました。会場は、宝ヶ池のグランドプリンスホテルでしたので、昨年の京都部部会、北京都フロティアクラブチャーターナイトを昨日のように思い出しました。

プリンスクラブの蒔田会長の挨拶では、盛大な記念例会ではなく、普段のプリンスクラブを知ってほしいので、通常例会の形式で行う事にされたそうです。私と同じテーブルには、長浜クラブの伊藤さんとメネット、次期部長の竹菌さん、ウェルクラブの中川さん等がおられ、顔は知っているのですが、これを機会に挨拶をさせていただきました。

この日のメインイベントとして、プリンスクラブの30年の歴史を多くの画像と共に紹介されました。盲導犬協会への支援、サバエの青・白キャンプ支援、星空観望会、聴覚障がい児支援のマイマイキャンプ、等を紹介していただきました。キャピタルと同じくパレスクラブから生まれたプリンスクラブは、事業にもメンバー間の親睦にも一生懸命で、我々と兄弟クラブ

である事を実感しました。

かつて、キャピタルの先輩から、「他クラブの例会に出るのもいいことだよ」と言われた事がありますが、今回その意味がよく分かりました。次期は35周年のアピールに向かう事が多くなります。他クラブの例会は、家にお邪魔するような感覚で、その家庭（クラブ）の事がよく分かるような気がします。

今回は良い経験が出来ました。プリンスクラブの皆さん、30周年おめでとうございます。



## 京都 YMCA リトリートセンター 献橋式礼拝

Yサ・ユース委員 勝山 廣一郎

2017年4月16日（日）午後2時より素晴らしい好天のもと、会員の熱い思いと祈りによって開設されたリトリートセンターの50周年並びに進入路改良工事（架橋・進入路拡幅）完成となり、献橋式の礼拝が執り行われました。

日本基督教団 兼松豊牧師より礼拝・祈祷・メッセージがあり、1964年にリトセンの開墾が始められ、グリーンチャペルが最初に創られ、その後本館、各宿泊棟などがつぎつぎと建てられてきた今日迄の様子を語られました。

京都キャピタルクラブ初代会長堀一行さんがYMCA・リトセンとの深い思いと関わりを述べられ数多くの功績を称えられました。



まず、青少年のキャンプ場に必要水源（地下水）の確保、それに伴う様々な作業、炊事場棟などを順次建設されました。そして、年月が経ちリトセンの入り口である、ある高校の所有であつた、グラウンドの土地（現在の駐車場2,880㎡）が、土地が転売されるとの情報を知った堀さんが、大きな危機感を感じられて、その土地を購入されました。

彼は2008年に逝去されましたが、奥様の堀明美さんに“遺言”として、そのグラウンドの土地をYMCAへ寄付をすることを託されました。

今日ここに、50周年を記念し進入路改良工事（架橋・進入路拡幅）の完成を祝う献橋式を迎えられたのは堀一行さんの大きな夢であり理想でありました。式典終了後、青い空を見上げたら天国から喜んでおられる彼の笑顔が目に見え、めでました。

今日ここに、50周年を記念し進入路改良工事（架橋・進入路拡幅）の完成を祝う献橋式を迎えられたのは堀一行さんの大きな夢であり理想でありました。式典終了後、青い空を見上げたら天国から喜んでおられる彼の笑顔が目に見え、めでました。

献橋式では亀井剛京都YMCA理事長、加藤俊明京都YMCA総主事、砂入れの行事があり、御礼の言葉は亀井理事長、加藤総主事、つづいて工事担当・設計者としてキャピタルクラブ香山章治さんより設計（地盤調査）・地元地権者の方々京都府・宇治市との申請に伴う法令等による折衝、許認可が下りるまでの数多くの苦労話を聞くことが出来ました。

つづいて、工事担当をされたキャピタルクラブ幡南進さんより、過去に豪雨による笠取川の増水で氾濫などあり、橋の基礎の安全性の確保に努めて、2017年3月末の完成に至るまで、気象の変化、特に大雨によっては工事の遅延をまねく恐れがあるとの心労が絶えなかったと述べられていました。

### 渡り初め

初渡りに際しテープカットに亀井理事長、加藤総主事、廣井武司京都部部長、中谷笠取地区区長、岩井浩笠取第二小学校長、田代良雄（地主）、香山章治キャピタルクラブ、幡南進キャピタルクラブの方々で行われました。つづいて大山孜朗ファミリー親・子・孫三代が先頭で橋の初渡りを行い（末永くその橋が保たれ、末永く繁栄する）、つづいて参加者全員が順次に初渡りを行い終了となりました。



参加者 大山(孜)・メネット・コメット・マゴメット、勝山・メネット、亀井、香山・メネット、倉見、瀬本、仁科、幡南、森(繁)、森(常)、八木、柳

# こんないいことしてました

## 祝 新リトセン橋完成!!

(橋の名前はまだありません)

香山 章 治

議事録を見返しました。

リトリートセンター架橋検討タスクチームに加わり、第1回会議が行われたのが2012年10月24日(水)。

完成式が行われたのが2017年4月16日(日)でしたので約4年半の年月を経て完成したということになります。

私は、職業が測量・土木設計ということから、現地調査、行政調査(法務局、宇治市役所、山城北土木事務所) 現況水準地形測量、土質調査、マスタープラン、実施設計、各行政折衝、各許認可取得、検査及び検査済取得といった、工事施工以外の部分を担当させていただきました。

限られた予算と京都YMCAの思いとの攻防でした。まず、進入路をどこに設置するのか? いくつかの案があり検討に検討を重ね、最終的に現進入路を改修し入ることが決まりました。

京都YMCAの希望は、大型バスをなんとか場内に進入できるようにしたいということでした。これは長年の思いであり、子供たちの安全確保の為でした。本来は進入路の勾配を出来るだけ緩やかにし、橋梁の幅員を6.0mにすれば希望はかなえられるのですが、勾配を緩やかにすればするほど橋梁高は河床より高くなります。又、幅員6.0mとなれば完全に予算オーバーとなるのです。検討の結果、橋梁幅員は4.0mとなりました。

許可申請時は、バスを入口に寄せて停車し、来場の皆様に降りていただき徒歩で場内に入る計画でした。しかし、タスクメンバーは大型バス場内進入を断念することはできませんでした。幅員4.0mにもかかわらず、設計荷重は大型バスが通っても大丈夫な25トン荷重で設計しました。何度もバスの軌跡図を描き、橋梁は隅切り部を設け、進入路も出来る限り広く取れば何とか入れるのではと話し合いました。そして、現在の形状に落ち着きました。

まずは、土地所有者であります田代様の協力があったことだと感謝申し上げます。そして行政にも付度があったかなかったか分かりませんが、細部にわたり協力体制をとっていただき検査済発行の運びとなりました。これで合法的かつ安全に将来にわたってこの橋を利用することが出来ます。

思い返しますと困難なことが多かっただけに、完成式では感無量の思いがこみ上げてきました。皆様、本作業に携わらせていただき本当に有難うございました。

また、タスクチームの皆様長期間お疲れ様でした。



京都YMCAから感謝状が授与されました

## リトリートセンター進入路改良工事完成!!

幡 南 進

「京都YMCAリトリートセンター献橋式」が、目の覚めるような青空の下、2017年4月16日(日)14時よりリトリートセンターにて執り行われました。

来賓として、亀井理事長、加藤総主事、笠取第二小学校校長岩井様、中谷区長田代良雄様をお迎えし100名以上の出席者が見守る中、兼松豊牧師様の礼拝が始まりました。

「大水も愛を消すことは出来ない、洪水もそれを押し流すことは出来ない」(雅歌8章7節) 招きの言葉を頂き、賛美歌・聖書朗読・祈祷・祝詞と厳粛に礼拝が進行されました。

私は、招きの言葉を聞き工事施工前の気持ちを振り返りました。

思えば、私が架橋検討タスクチームに召集されたのは、昨年(2016年)の3月です。お聞きしますとその2年以上前よりチームで検討されていたという事です。

専門家として橋の危険性は十分理解していましたので、早く参加させて頂いた様に記憶しています。大型バスを通したい! より経済的な費用で! 様々な検討が繰り返され、最終今回の形で弊社永機建設㈱に正式に京都YMCA様よりご発注いただきました。

工期は12月から3月下旬です。河川工事の仕事は難しく、何よりも天候との勝負です。リトリートセンター入口をまたぐ西笠取川は少しの雨で水位が上がります。工事の途中で想定以上の水位となると全て水で流されて、また一から。一度でも大雨が降ると、とても3月には間に合いません。

それが解っている私は、1月、既存の橋を取り壊したときに、天に祈りました。「雨よ、降るな!!」本当に願いが叶いました。1月より3月中まで、最も重要な期間に大きな降雨が無かったのです。本当に感謝!! この一言に尽きます。

これも携わって頂いた方々の思いと、YMCA関係者、利用者様の願いがもたらした結果だと今でも思います。関係者の皆様、ありがとうございました。

話は戻りますが、礼拝の後は「渡り初めです」亀井理事長からお礼のお言葉を頂き、設計者の㈱大都側研香山社長様から、許認可までのご苦勞を成された話を頂きました。

いよいよテープカット。来賓の方々が一斉にカットされる姿を見ますと、改めて「良かった!!」気持ちがこみ上げてきます。

最初に渡られたのは、我がキャピタルクラブ大山孜郎ワイズの三代ファミリー、コメットさん、マゴメットさんです。晴れやかに先頭で渡られました。未永くその橋が保たれ繁栄すると言われているようです。

その瞬間いっきに、肩の荷が下りました。

今でも思いだします。既存の橋を取り壊したときの鳥肌が立つような身震いを。しかし、完成し、大勢の利用者が喜んで頂ける姿を思い浮かべますと、施工者として冥利に尽きます。何よりも皆様の笑顔に感謝いたします。

最後になりますが、携わって頂きました皆様へ、心より感謝とお礼を申し上げます。

「ありがとうございました!!」

## HAPPY BIRTHDAY

メ	ン	山口 雅也	5月10日	椿森 昌史	5月12日
		山田 隆之	5月13日	大山 謙一	5月27日
		宮崎 順巳	5月28日	大門 和彦	5月31日
メ	ネット	勝山 憲子	5月3日	長谷川 絵理	5月16日
		志田 千鶴	5月23日		
コ	メット	金原 佑征	5月6日	大門 勇斗	5月8日
		田中啓太郎	5月24日		

## HAPPY ANNIVERSARY

加藤 俊明・圭 子	ご夫妻	5月5日
森 常夫・絹 代	ご夫妻	5月8日
菅原 樺一・由利子	ご夫妻	5月15日
瀬本 純夫・吉 美	ご夫妻	5月17日

## YMCA NEWS

### 第13回インターナショナル・チャリティーラン 参加・協賛申込受付中

日時 5月21日(日) 9時15分～15時30分 ※雨天決行  
場所 鴨川公園

### 2017年度会員協議会

日時 6月23日(金) 19時～  
場所 京都 YMCA 地階マナホール  
内容 リブランディングについて  
ブランドスローガン・ロゴ発表など

お問合せ・お申込み 京都 YMCA  
TEL (075)231-4388 FAX (075)251-0970

### 2017年パープル21 釣大会のご案内

日時 5月20日(土)  
場所 うみんびあまりーナ 福井県大飯郡おおい町成海  
費用 乗船代、米、えさを含め約10,000円程度  
食事 夕食はおひとり5,000円程度  
宿泊 1人大部屋で7,000円程度

## 第1回 次期役員会議事録

2017年4月14日(金) 20:00～20:30  
京都 YMCA

#### 〈報告事項〉

- ・京都部 京都部ワイズデー 平成29年10月14日(土) または15日(日)
- ・三役委員会の編成に関して YMCA リトリートセンター特別事業委員会を次期は設置し、委員長を置く。委員については、Yサ委員会及びYMCA リトリートセンター特別事業委員会を兼任する。交流委員長とファンド委員長及びその各委員については兼任とする。／委員会配属表発表／年間スケジュール(案)の現時点での確認

#### 〈審議事項〉

- ・委員会の編成について 承認
- ・委員会配属について 承認

#### 〈その他〉

特になし  
次回三役会 5月22日(月) 19:00～  
次回役員会 5月25日(木) 19:00～

## 第10回 役員会議事録

2017年4月25日(火) 19:00～20:30  
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

〈西日本区・京都部報告〉 長浜ワイズメンズクラブ30周年記念例会 4名参加／彦根シャトークラブ35周年記念例会 7名参加／京都プリンスクラブ30周年例会 3名参加／京都部 YYY フォーラム 2017 4月28日

〈YMCA 報告〉 なし

〈三役会報告〉 次期役員トレーニング 4月14日／權の木の植樹式 5月14日15時30分から

〈各事業委員会報告〉

- ・YMCAサービス・ユース事業委員会 メンバーゲスト報告／開催事業報告／今後の予定報告／130周年募金と東日本大震災救援、復興募金の金額報告
- ・地域奉仕・環境事業委員会 メンバーゲスト報告／メタセコイヤフェスティバル準備進捗状況報告
- ・ドライバー事業委員会 3月第2例会、4月第1例会、4月第2例会報告／今後の予定
- ・交流事業委員会 記念例会参加者報告／交流事業報告書作成報告
- ・ファンド事業委員会 前月役員会以降のファンド実施報告／ファンド例会準備状況報告／今後のファンドの予定報告
- ・広報・プリテン事業委員会 5月号、6月号の骨子について／次期プリテン委員長(宮崎順巳さん)との引継ぎを5月にする
- ・EMC事業委員会 例会出席者の確認／EMCBBQの反省／EMCアワーと座談会の内容

〈審議事項〉

- ・田中升啓次期会長より次期の役員会構成に関して 4月17日メール配信を通じて承認
- ・加藤総主事の西日本区大会費用の負担(支援金23,500円)について 承認
- ・楷の木植樹の件  
銘板の文言訂正の上、見積り金額116,640円を承認

〈その他〉

第11回三役会 5月18日(木) 19:00～ 於:わこん  
第11回役員会 5月23日(火) 19:00～  
於:ウェスティン都ホテル京都  
第12回三役会 6月19日(月) 19:00～ 於:わこん  
第12回役員会 6月27日(火) 19:00～  
於:ウェスティン都ホテル京都

### ごめんなさい



4月号4ページ右側の神崎総主事の画像の説明文に誤りがありました。

誤「退任される神崎総主事ご夫妻と書家の高岡亜衣さん(左)」

正「退任される神崎総主事と YMCA 卒業生で書家の高岡亜衣さん(左)」

尚、ホームページに掲載のプリテンは訂正済です。お詫びして訂正いたします。

### 編集後記

今期も残すところ、2か月となりました。今月はメタセコイヤフェスティバル、チャリティーランが開催されます。事業は残り少なくなりましたが、委員会配属も決まり、次期の準備が本格的に始まりました。役員の方は委員会や役員会への出席が多く大変かと思いますが、力を合わせて次期を迎えましょう。また、ベテラン会員の方もお目付け役として支えてください。

広報・プリテン委員長 亀井久照

